## 10系アルファード サンルーフ付車 ALPINE リアビジョン専用 取付説明書

### 構成部品



ブラケット



ブラケットステーA(車両右側)



ブラケットステーB(車両左側)



M6X10 ボルト&ワッシャー



グロメット



タッピングビス



隙間調整ワッシャー

#### 取付概要説明 下記写真で確認しながら作業を進めてください。

(写真①)後席エアコンコントロールパネルから、車両前方の天井ライニングをカッターでカットします。

(写真②)カット位置は後席エアコンコントロールパネルから車両前方110mmの所に車両センターから 縦190mmX横240mmです。(写真の写りでは台形に見えますが、実際は長方形です。) PCXシリーズの取付は追加補足の説明書に従い必ず開口部を広げてください。 (広げなければプラズマクラスターファンの吸気口がふさがれ、モニターが破損します。)

(写真③)カット部から中を覗いた所です。車両フレームに■穴があいています。

注:H19.06以降の場合、この位置に車輌側にすでにブラケットフレームが付いている場合があります。 その場合はそのブラケットフレームを外してください。

(写真④)その■穴にグロメットを差し込みます。写真は車両後方左側です。。

(写真⑤)車輌後方右側です。モーターの奥にあります。

(写真⑥)車輌前方左側です。

(写真⑦)車輌前方左側です。同じように■穴にグロメットを差し込みます。

(写真⑧)同じように■穴にグロメットを差し込みます。

(写真⑨)車輌右側にブラケットAを斜めにして天井内に入れ、タッピングビスで固定します。

(写真⑩)車輌左側にブラケットBを斜めにして天井内に入れ、タッピングビスで固定します。

(写真⑪)ブラケットをブラケットステーの上にのせ、付属のM6X10ボルトで上部より固定します。 この時ブラケットの向きにご注意ください。

(写真⑫)モニター付属のM4X15ボルトでリアビジョン本体を取付します。

注意:この時、年式・グレード・車体差によって、天井内張りと、リアビジョンとの間に、隙間のできる場合があります。 その場合は同梱のワッシャースペーサーを写真⑩の作業時の時に、挟み込んでください。

#### 取付概要写真



写真(1)



写真②



写真③



# リアビジョンルームランプ線

リアビジョンルームランプ線はBピラーガーニッシュの間接照明の配線に接続します。 純正の間接照明に連動します。

Bピラーガーニッシュを外します。配線が2本通っています。

リアビジョンルームランプ線 赤 → 車両側 赤線

リアビジョンルームランプ線 緑 → 車両側 赤/青線

〈年式・グレードによって車両ハーネス線の入りが異なる場合がありますので必ずテスターで確認して下さい。〉

簡易作業用の赤タップを同梱させて頂いてますが、配線の太さ、作業不良により、接触不良など発生する場合がございます。 「お互いの配線を露出させ巻きつける」「ハンダ接続する」などの作業をおすすめします。 この場合は配線ショートしないように必ずビニールテープなどで絶縁してください。